

県立高校改革実施計画（Ⅱ期）について

県教育委員会から、この度、Ⅱ期計画の（案）が発表され、平成35年度（2023年度）、城山高校は、相模原総合高校と再編統合し、新たに単位制普通科の高校として生まれ変わることになりました。

新しい高校は、城山高校の校舎・施設を活用し、開校します。これに伴い、相模原総合高校は、平成33年度（2021年度）入学生から募集停止となります。なお、現在、両校に在籍している生徒の皆さんの教育活動には、特に影響はありません。

城山高校の歴史と伝統を、5年後の新しい高校にどう引き継いでいくのかが、これからの課題になります。今後、新しい情報が入り次第、順次お伝えしてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。